

機械包装に最適！極立性で  
葉柄しなやかな秋冬どりハウレンソウ

# NX-SP716

予告品種

べと病レース  
1-12,14,15抵抗性

ハウレンソウ



取材を行った茨城県鉾田地区では一昔前と比べ、出荷時の機械包装の割合が増え、これまでとハウレンソウに求められる特性に変化が見られています。具体的には、これまで以上に立性で、包装時の引っ掛かりが少ないこと、葉柄がしなやかで折れにくいことなどが求められるようになってきました。弊社が新しくご紹介する「NX-SP716」は、この点を重視し、収穫・調整作業でお客様に高いメリットが提供できる品種です。

「NX-SP716」はこんな点を評価されています！

- ①草姿極立性、葉柄しなやか⇒収穫・出荷調整作業でお客様にメリットあり
- ②株張り良く、重量が乗る⇒高い作業性のみならず、収量性でもメリットあり
- ③生育は速すぎず、緩やかに伸びる⇒需要の高い年内～1月どりと3月どりで使いやすい！



渡辺農事がお奨めする秋冬播種品種使い分け@茨城県ハウス標準

**NX-SP716**

11月末～1月末収穫

開放換気で良く育つ  
ステイシー  
1月末～3月上旬収穫

**NX-SP716**

3月上旬～3月下旬収穫

2018年秋蒔きでも試験を継続します！ 詳細は営業担当までどうぞ！